

参考文献（出版年順）

- 隋园主人(1840)『極樂世界・凡例』, 聚珍堂清光緒七年(1881)刊本。
- 陳彥衡(1918)『説譚・総論』, 1959年『譚鑫培唱腔集』第1輯, 人民音樂出版社, 127-130頁。
- 許志豪・凌善清(1926)『戲学全書』, 上海書店1993年影印版。
- 張伯駒・余叔岩(1931)『近代劇韻』, 北平京華印書局。
- 杜穎陶(1932)「北劇音韻考」, 『劇学月刊』創刊号, 51-62頁。
- 齊如山(1932)「論戲劇之中州韻有統一語言之能力宜竭力保存之」, 『戲劇叢刊』第1期, 19-22頁。
- 陳彥衡(1934)「旧劇叢談」, 『清代燕都梨園史料』, 北平邃雅齋書店出版。また1988年『清代燕都梨園史料(正統編)』に吸収され, 中国戲劇出版社, 第849-880頁。
- 羅莘田(1936)「旧劇中の几个音韻問題」, 『東方雜誌』第33卷第1号, 394-410頁。
- 徐慕雲・黃家衡(1959)『京劇字韻』, 上海文芸出版社。
- 蘇雪安(1963)『京劇声韻』, 上海文芸出版社。
- 張伯駒(1963)「京劇音韻」, 『中国文化』1990年第2期, 37-41頁。
- 姜可瑜(1979)「關於京劇語音改革的几个理論問題」, 『山東大学文科論文集刊』第1期, 101-104頁。
- 中国社会科学院語言研究所(1981)『方言調查字表(改訂版)』, 商務印書館。
- 董維賢(1981)『京劇流派』, 文化芸術出版社。
- 吳宗濟(1982)「普通話語句中的声調變化」, 『中国語文』1982年第6期, 339-349頁。
- 楊振淇(1983)「試論京劇韻白字音的四声」, 『中国語文』1983年第1期, 71-76頁。
- 陳小田(1984)『京劇音韻概説』, 上海学林出版社。
- 王力(1986)「京劇唱腔中的字調(上、下)」, 『戲曲芸術』1986年第1、2期。また1991年『王力文集』第18卷に吸収され, 山東教育出版社, 420-459頁。
- 稻葉志郎(1988)『京劇音韻探究』, 上海学林出版社。
- 吳宗濟・林茂燦(1989)『実験語音学概要』, 高等教育出版社。
- 張清常(1989)「關於京劇音韻的一些問題」, 『語言文字學術論文集』, 知識出版社。
- 林燾(1990)「京劇韻白声調初析」, 『王力先生紀念論文集』, 商務印書館, 72-90頁。
- 石鋒(1990)『語音学探微』, 北京大学出版社。
- 翁思再(1990)「湖広音与京劇音韻」, 上海大学学报(社科版)第4期, 84-88頁。

- 範石人(1990)「試論余叔岩的“三才韻”及出字定声」,『余叔岩藝術評論集』,中国戲劇出版社, 259-289 頁。
- 劉曾復(1990)「从余叔岩的声、像、文字資料研究余派的藝術原則」,『余叔岩藝術評論集』,中国戲劇出版社, 152-164 頁。
- 楊振淇(1991)『京劇音韻知識』,中国戲劇出版社。
- 林燾(1999)「集傳統戲劇大成的京劇」,『中華文明之光(下卷)』,袁行霈主編,北京大学出版社, 641-649 頁
- 劉曾復(1999)『京劇新序』,北京燕山出版社。
- 林燾(2001)『林燾語言学論文集』,商務印書館。
- 孫家斌(2003)「談京劇的声調」,『中国京劇』第7期, 25-26 頁。
- 吳宗濟(2004)『吳宗濟語言学論文集』,商務印書館。
- 何佩森(2004)『梨園声韻学』,天津古籍出版社。
- 朱曉農(2004)「基頻歸一化—如何處理声調的随机差異」,『語言科学』第3卷第2期, 3-19 頁。
- 朱曉農(2005)『上海方言實驗錄』,上海教育出版社。